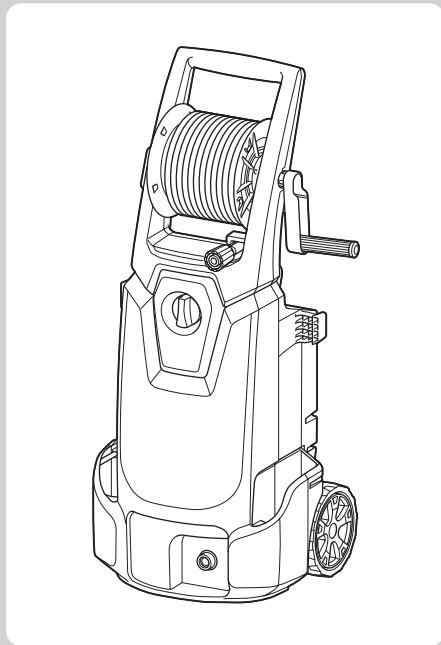




取扱説明書

高压洗浄機

☐モデル MHW0820



このたびは高压洗浄機をお買い上げ賜わり厚くお礼申し上げます。

ご使用に先立ち、この取扱説明書をよくお読みいただき本製品の性能を十分ご理解の上で、適切な取り扱いと保守をしていただき、いつまでも安全に能率よくお使いくださるようお願いいたします。

なお、この取扱説明書はお手元に大切に保管してください。



もくじ

高压洗浄機安全上のご注意	2
各部の名称	9
標準付属品	10
別販売品のご紹介	11
ご使用前の準備	13
・まわりを整頓してからお使いください。	
・本製品を設置する	
・市販の水道ホースを使用する場合	
ご使用前の準備(トリガガンの接続)	14
ご使用前の準備(耐圧ホースの接続)	15
使い方	17
使い方(ノズルの選択)	20
使い方(ノズルの取り付け)	22
使い方(洗浄)	23
使い終わったら	24
・長期間保管する場合	
ため水を利用した使い方	27
こんなときは?	30
保守・点検について	31
・ノズル穴の清掃	
・フィルタの清掃	
・本製品のお手入れ	
・ご修理の際は	
主要機能	34
高压洗浄機 保証書	36





二重絶縁

このマークを表示した製品は二重絶縁構造ですのでアース(接地)する必要はありません。
マキタ製品は電気用品安全法に基づく技術上の基準に適合、または準じて(電気用品安全法適用外の製品)製造されております。

高圧洗浄機安全上のご注意

- ・ 火災、感電、けがなどの事故を未然に防ぐために、「安全上のご注意」を必ず守ってください。
- ・ ご使用前に、この「安全上のご注意」すべてをよくお読みの上、正しく使用してください。
- ・ お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。
- ・ 他の人に貸し出す場合は、いっしょに取扱説明書もお渡しください。

注意文の  **警告** ・  **注意** ・  **注** の意味について

ご使用上の注意事項は  **警告** と  **注意** ・  **注** に区分していますが、それぞれ次の意味を表します。




警告

： 誤った取り扱いをしたときに、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容のご注意。



注意

： 誤った取り扱いをしたときに、使用者が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容のご注意。

なお  **注意** に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結びつく可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

注

： 製品および付属品の取り扱いなどに関する重要なお注意。

シンボルマーク（注意ラベル）の説明



- ・ ノズルは、人、動物、通電された電気装置または機器本体に向けてはいけません。



警告

安全作業のために

ご使用前に取扱説明書を必ずよくお読みください。

- 1** 「取扱説明書」と「安全上のご注意」をお読みになって高压洗浄機とその操作を理解した方以外、および子供には使用させないでください。
 - ・理解せずにご使用することは危険です。
- 2** 作業場は、いつもきれいに保ってください。
 - ・ちらかった場所や作業台は、事故の原因となります。
- 3** 作業場の周囲状況も考慮してください。
 - ・作業場は十分に明るくしてください。
 - ・可燃性の液体やガスのある所で使用しないでください。
- 4** 感電に注意してください。
 - ・高压洗浄機を使用中、身体を、アースされているものに接触させないようにしてください（例えば、パイプ、暖房器具、電子レンジ、冷蔵庫などの外枠）。
- 5** 子供を近付けしないでください。
 - ・作業者以外、高压洗浄機やコードに触れさせないでください。
 - ・作業者以外、作業場へ近付けしないでください。
- 6** 着用したままの衣類や靴などを洗浄しないでください。
 - ・高压水が、けがの原因になります。
- 7** 使用しない場合は、きちんと保管してください。
 - ・乾燥した場所で、子供の手の届かない安全な所、または鍵のかかる所に保管してください。
- 8** コードを乱暴に扱わないでください。
 - ・コードを持って高压洗浄機を運んだり、コードを引っ張って電源コンセントから抜かないでください。
 - ・コードを熱、油、角のある所に近付けしないでください。
- 9** 無理な姿勢で作業をしないでください。
 - ・常に足元をしっかりとらせ、バランスを保つようにしてください。

⚠ 警告

- 10** 高圧洗浄機は、注意深く手入れをしてください。
- ・コードは定期的に点検し、損傷している場合は、お買い上げの販売店、または当社営業所に修理をお申し付けください。
 - ・延長コードを使用する場合は、定期的に点検し、損傷している場合には交換してください。
 - ・握り部は、常に乾かしてきれいな状態に保ち、油やグリスなどが付かないようにしてください。
- 11** 次の場合は、高圧洗浄機のスイッチを切り、電源プラグを電源コンセントから抜いてください。
- ・使用しない、または保守・点検する場合。
 - ・その他危険が予想される場合。
- 12** 不意な始動は避けてください。
- ・電源プラグを電源コンセントに差し込む前に、スイッチが切れていることを確かめてください。
- 13** 損傷した部品がないか点検してください。
- ・使用前に、高圧ホースや付属品やその他の部品に損傷がないか十分点検し、正常に作動するか、また所定機能を発揮するか確認してください。
 - ・可動部分の位置調整および締め付け状態、部品の破損、取り付け状態、その他運転に影響をおよぼすすべての箇所に異常がないか確認してください。
 - ・破損した高圧ホースや付属品、その他の部品交換や修理は、取扱説明書に従ってください。取扱説明書に記載されていない場合は、お買い上げの販売店、または当社営業所に修理をお申し付けください。スイッチが故障した場合は、お買い上げの販売店、または当社営業所に修理をお申し付けください。
 - ・スイッチで始動および停止操作のできない高圧洗浄機は、使用しないでください。
 - ・異常・故障時には、直ちに使用を中止してください。そのまま、使用すると発煙・発火、感電、けがに至る恐れがあります。
<異常・故障例>
 - ・電源コードや電源プラグが異常に熱い。
 - ・電源コードに深い傷や変形がある。
 - ・コードを動かすと、通電したりしなかったりする。
 - ・焦げくさい臭いがする。
 - ・ビリビリと電気を感じる。
 - ・スイッチを入れても動かないなど
 - ・すぐに電源プラグを抜いてお買い上げの販売店へ点検、修理をお申し付けください。

⚠ 警告

- 14** 正しい高圧ホース、付属品、アタッチメントを使用してください。
 - ・ この取扱説明書および当社カタログに記載されている高圧ホース、付属品、アタッチメント以外のものを使用すると、事故やけがの原因となる恐れがあるので使用しないでください。

- 15** 屋外使用に合った延長コードを使用してください。
 - ・ 屋外で使用する場合、キャブタイヤコード、またはキャブタイヤケーブルの延長コードを使用してください。
 - ・ 不適切な延長コードは危険です。

- 16** 油断しないで十分注意して作業を行ってください。
 - ・ 高圧洗浄機を使用する場合は、取扱方法、作業の仕方、まわりの状況など十分注意して慎重に作業してください。
 - ・ 疲れている場合は、使用しないでください。

- 17** 高圧洗浄機の修理は、専門店にお申し付けください。
 - ・ この製品は、該当する安全規格に適合しているので改造しないでください。
 - ・ 修理は、必ずお買い上げの販売店、または当社営業所にお申し付けください。
 - ・ 修理の知識や技術のない方が修理すると、十分な性能を発揮しないだけでなく、事故やけがの原因となります。

- 18** 使用電源は、銘板に表示してある電圧で使用してください。
 - ・ 表示を超える電圧で使用すると、運転速度が異常に高速となり、けがの原因になります。

- 19** ノズルの噴射口を人や動物、または通電された電気装置に向けないでください。
 - ・ 高圧水が噴射し、けが、感電の原因になります。

- 20** 使用する際は必ず本製品を置き、安定した状態で使用してください。
 - ・ 故障や思わぬ事故の原因になります。

- 21** 噴射される高圧水に触れないでください。
 - ・ 高圧水が、けがの原因になります。

- 22** 保護メガネなどの保護具を着用してください。
 - ・ 高圧水が、けがの原因になります。

高圧洗浄機安全上のご注意

⚠ 警告

- 23 可燃性液体、その他不適当な液体を使用しないでください。
 - ・ 事故または故障の原因になります。
- 24 車のタイヤまわりは、ノズル先端から最低 30 cm 以上離して洗浄してください。
 - ・ 接近しすぎた場合、タイヤやブレーキを損傷させ、重大事故の原因となる場合があります。
- 25 本製品、コード、コンセントなどに水がかからないようにしてください。
 - ・ 感電の恐れがあります。
- 26 雨の中で使用しないでください。
 - ・ 感電の恐れがあります。
- 27 高圧ホースの定期点検を行ってください。また、高圧ホースに損傷や亀裂、変形がないことをよく点検してください。損傷や亀裂、変形のあるホースは使わずに新しいホースをお使いください。
 - ・ 損傷や亀裂、変形があると、けがの原因になります。
- 28 濡れた手で電源プラグ、電源コンセントに触れないでください。
 - ・ 感電の恐れがあります。
- 29 トリガガンを握った状態に固定しないでください。
- 30 高圧ホースを抜く前に、本製品内圧をすべて抜いてください。
 - ・ けがの原因になります。
- 31 使用中、本製品の調子が悪かったり、異常音がしたときは、直ちにスイッチを切って使用を中止し、お買い上げの販売店、または当社営業所に点検・修理をお申し付けください。
 - ・ そのまま使用していると、けがの原因になります。
- 32 誤って落としたり、ぶつけたときは、本製品などに破損や亀裂がないことをよく点検してください。
 - ・ 破損や亀裂があると、けがの原因になります。

高圧洗浄機安全上のご注意

⚠ 警告

- 33 十分な、防じん対策や飛散防止対策をしてください。
 - ・特に、人体に有害な成分を含む材料を加工するときは、注意してください。
- 34 アスベスト（石綿）周辺の環境下（除去作業含む）で使用しないでください。
 - ・アスベストは、人体に肺がんなどの重大な健康被害を発症させる物質です。
- 35 アスベスト（石綿）周辺の環境下（除去作業含む）で使用した本製品の保守・点検・修理は受付できません。

この取扱説明書は、大切に保管してください。

⚠ 注意

- 1 付属品は、取扱説明書に従って確実に取り付けてください。
 - ・確実にないと、はずれたりし、けがの原因になります。
- 2 本製品を倒した状態で使用しないでください。
 - ・故障の原因になります。
- 3 高圧ホースは、まっすぐに伸ばした状態で使用してください。
 - ・水漏れや故障の原因になります。
- 4 作業する際は、トリガガン部を両手で確実に保持してください。
 - ・トリガガンを片手で操作しますと反動で先端部がはね上がり、けがの原因になります。
- 5 洗浄物のラベル類周辺へは、直接噴射をしないでください。
 - ・高圧水により、ラベル類がはがれる原因になります。
- 6 外壁などは、離れた場所に噴射して圧力を確認してから洗浄してください。
 - ・強すぎる圧力は、外壁材破損の原因になります。
- 7 ホースやコードを腐食させるような洗剤は使用しないでください。

高压洗浄機安全上のご注意

⚠ 注意

- 8 40℃以上の水は使用しないでください。
 - ・故障の原因になります。
- 9 川や池の水、砂や泥が混ざった水などは使用しないでください。
 - ・故障の原因になります。
- 10 使用後は、本製品内部の水を抜き、完全に乾かしてから保管してください。
 - ・季節や地域によっては、凍結による故障の恐れがあります。
- 11 使用中に本製品下部から少量の水漏れが発生することがありますので、設置場所にはご注意ください。
- 12 本製品は、1時間を越えて連続で使用しないでください。1時間使用後は、本製品を充分休ませてください。

●騒音防止規制について

騒音に関しては、法令や各都道府県などの条例で定める規制がありますので、ご近所などの周囲に迷惑をかけないようにご使用ください。

注

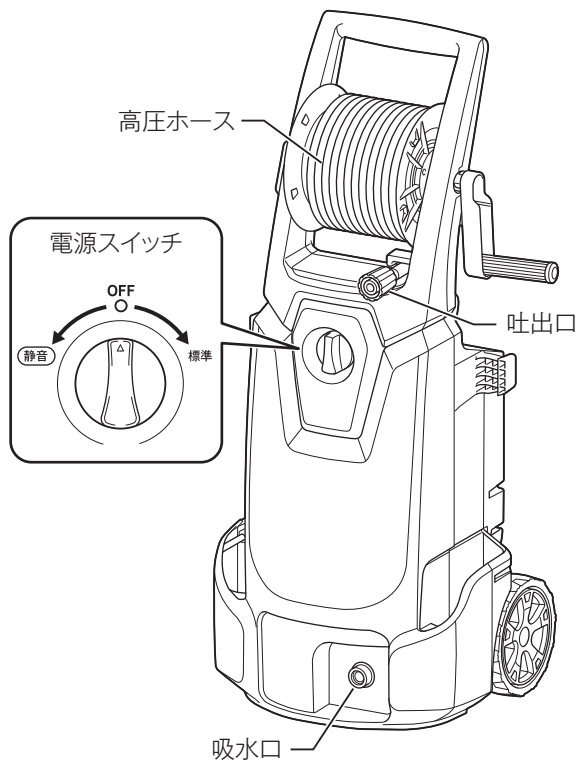
- ・電源が離れていて、延長コードが必要なときは、本製品を最高の能率で支障なくご使用いただくために、十分な太さのコードをできるだけ短くお使いください。

使用できる延長コードの太さ（導体公称断面積）と最大長さの目安

コードの太さ (導体公称断面積)	銘板記載の定格電流値で使用できる長さの目安		
	～ 5 A	5 ～ 10 A	10 ～ 15 A
2.0 mm ²	50 m	30 m	20 m

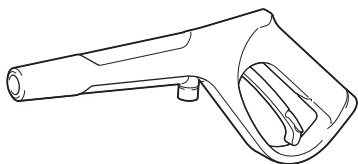
- ・延長コードは本製品のコードと同じような被ふくを施したコードを使用してください。

各部の名称



標準付属品

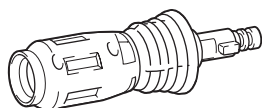
- ・ トリガガン



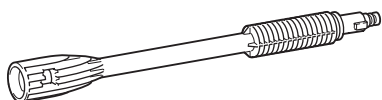
- ・ サイクロンジェットノズル



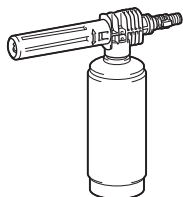
- ・ バリオスプレーノズル



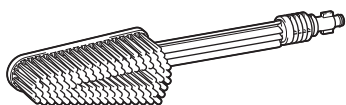
- ・ エクステンション



- ・ 泡ノズル



- ・ 洗浄ブラシ（縦型）



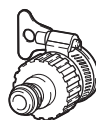
- ・ ワンタッチジョイント（2個）



- ・ 吸水コネクタ



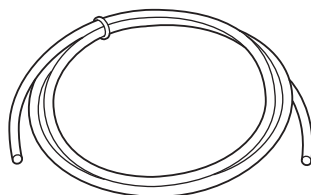
- ・ ホースクランプ



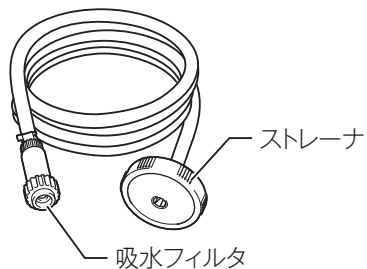
- ・ クリーナピン



- ・ 耐圧ホース 3 m（水道ホース）



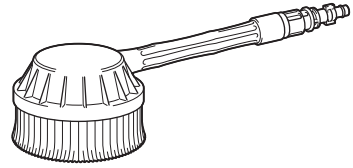
- ・ 自吸ホースセット



別販売品のご紹介

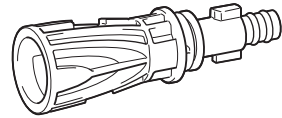
- ・ 回転ブラシ
部品番号：A-61547

水圧により中央のブラシが回転します。浴室や窓など、広い面積のブラシ洗浄ができます。



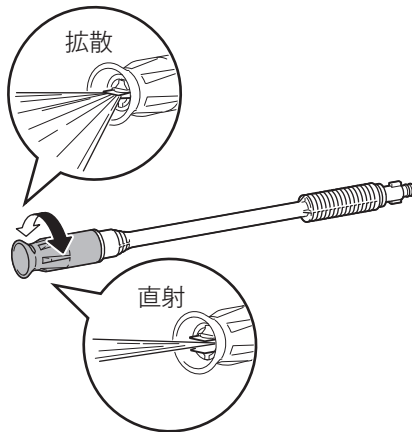
- ・ アクセサリジョイント
部品番号：A-61640

MHW0700/MHW0800用のアクセサリを本製品のトリガガンに接続可能にします。



- ・ バリアブルノズル
部品番号：A-61519

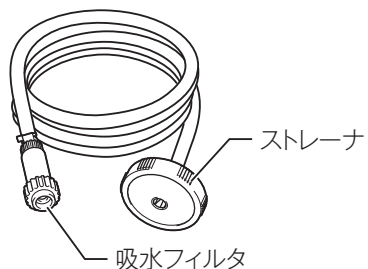
直射⇔拡散の調整が可能です、いろいろな洗浄ができます。



別販売品のご紹介

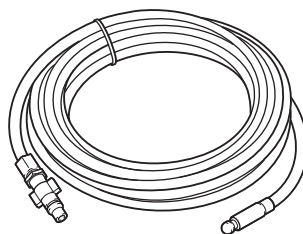
- ・ 自吸ホースセット
部品番号：A-61531

水道の設備がない場合に、ため水を利用して吸水するセットです。



- ・ パイプクリーニングホース 10 m
部品番号：A-61569
- ・ パイプクリーニングホース 15 m
部品番号：A-61575

ホース先端から高圧水が逆噴射し、パイプの中を進みながら洗浄します。



ご使用前の準備

まわりを整頓してからお使いください。

- ・ 洗浄作業をすると、汚れた水が飛び散ります。まわりの状況をよく見て、支障がないように整理・整頓してから作業してください。

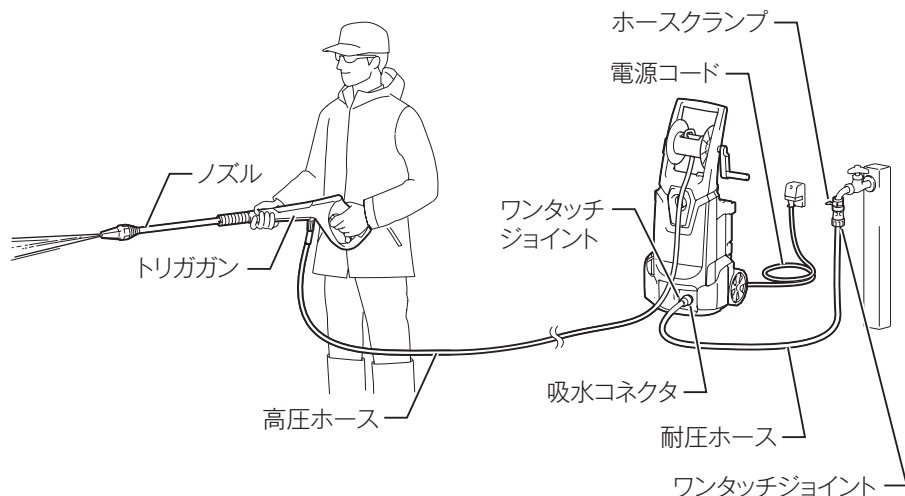
本製品を設置する

- ・ 平らな場所で、洗浄作業中に水がかからない場所を選びます。

市販の水道ホースを使用する場合

- ・ 水道の蛇口から、本製品の設置場所までの距離に応じた長さの市販の水道ホース（耐圧タイプ（メッシュ入り）、内径 14 mm ~ 15 mm、外径 20 mm まで（肉厚 2.3 mm 以上、3.0 mm 未満））をご用意ください。市販のホースバンドを使用するなど蛇口の形状に合った接続方法で、しっかりと蛇口と水道ホースを接続します。

接続図

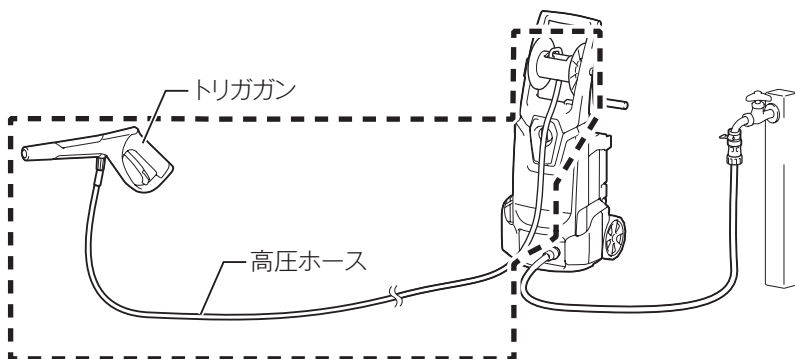


ご使用前の準備（トリガガンの接続）

⚠ 警告

高圧ホースは、まっすぐに確実に取り付け、はずれないことを確認してください。

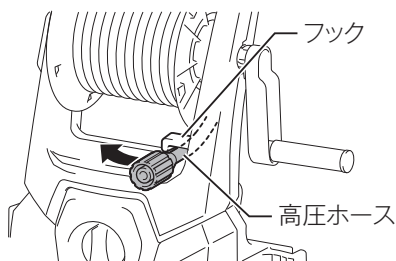
- ・ 高圧ホースがはずれた場合、けがをする恐れがあります。



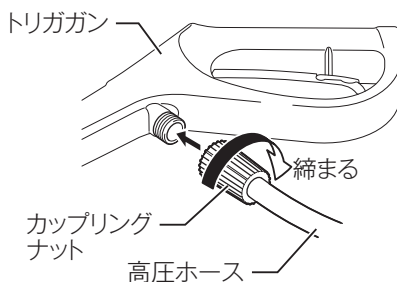
1. 高圧ホースをフックからはずし、リールからすべて引き出します。

注

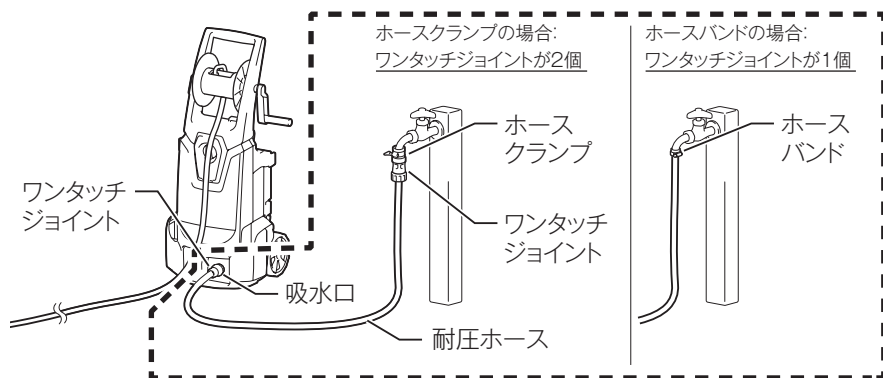
- ・ 高圧ホースを引き出す際は、本製品をしっかりと保持してください。
- ・ 本製品が転倒する恐れがあります。



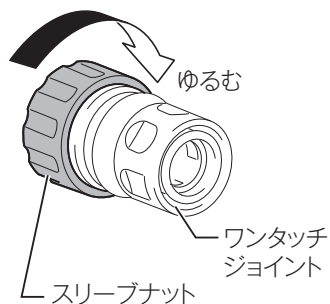
2. 高圧ホースをトリガガンの取り付け口の奥まで差し込み、カップリングナットを右に回して締め付けます。



ご使用前の準備 (耐圧ホースの接続)

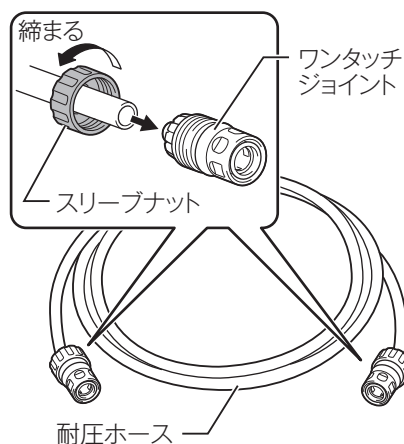


1. ワンタッチジョイントからスリーブナットをはずします。



2. 耐圧ホースにスリーブナット、ワンタッチジョイントの順に取り付け、スリーブナットを矢印方向に回して締め付けます。

※イラストはホースクランプで接続する場合があります。
市販のホースバンドで接続する場合は、片方のみを取り付けてください。

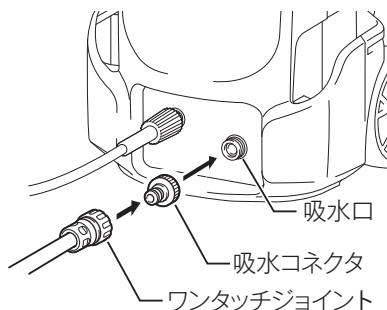


注

- ・ワンタッチジョイントは、耐圧ホースに確実に取り付けてください。
- ・耐圧ホースがはずれ、けがをする恐れがあります。

ご使用前の準備（耐圧ホースの接続）

- 3.** 吸水口に吸水コネクタを取り付け、耐圧ホースのワンタッチジョイントを差し込みます。

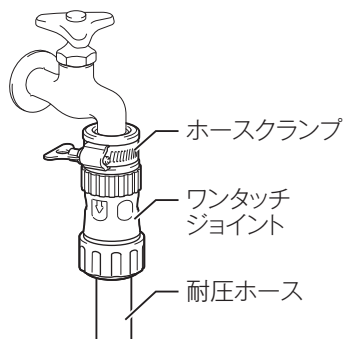


注

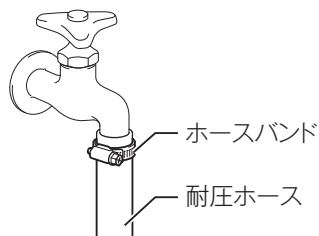
- ・ワンタッチジョイントは、耐圧ホースに確実に取り付けてください。
- ・耐圧ホースがはずれ、けがをえる恐れがあります。

- 4.** 耐圧ホースを水道の蛇口につなぎます。

- ・ホースクランプで接続する場合：
ホースクランプを蛇口に固定した後、ワンタッチジョイントを差し込み、耐圧ホースを取り付けます。



- ・市販のホースバンドで水道と接続する場合：
ホースバンドで蛇口に耐圧ホースを取り付けます。



注

- ・耐圧ホースは確実に取り付けてください。
- ・水漏れの恐れがあります。
- ・ホースクランプは、蛇口の形状によっては取り付けができない場合があります。

使い方

⚠ 警告

電源コンセントに電源プラグを差し込む前に、スイッチが切れていることを必ず確認してください。

- ・ スイッチを入れたまま電源プラグを差し込むと急に動きだし、事故の原因になります。

使用する際は必ず本製品を置き、安定した状態で使用してください。

- ・ 故障や思わぬ事故の原因になります。

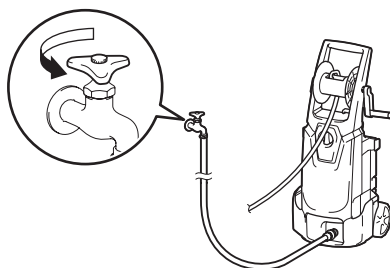
ノズルの噴射口を人や動物、または通電された電気装置に向けないでください。

- ・ 高圧水が噴射し、けが、感電の原因になります。

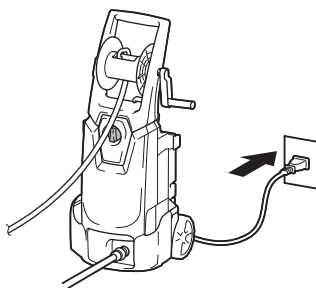
保護メガネなどの保護具を着用してください。

- ・ 高圧水が、けがの原因になります。

1. 水道の蛇口をいっぱいまで開けます。

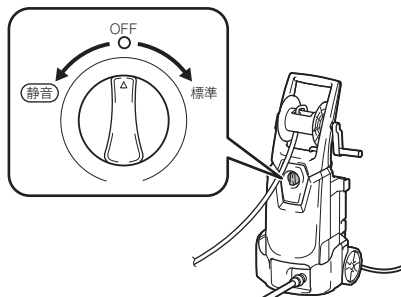


2. 電源プラグを電源コンセントに差し込みます。



使い方

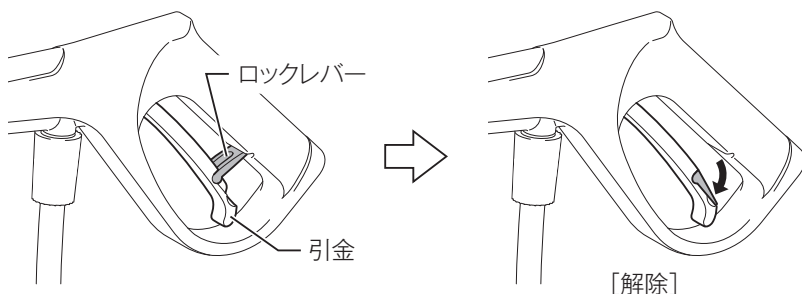
- 3.** ツマミを回してスイッチを入れます。
「標準」、または「静音」にすると入り、「OFF (O)」にすると切れます。
標準：通常モード
静音：音の静かな、節水モード



注

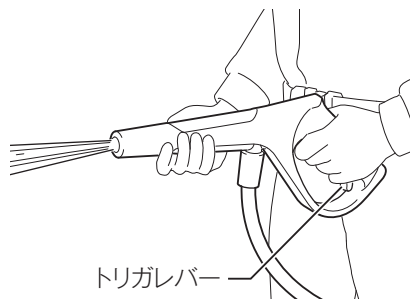
- ・ スイッチを入れる前に、水道の蛇口が全開になっていることを確認してください。
- ・ 給水されていない状態でスイッチを入れると故障の原因になります。
- ・ 水道水を使用する場合、水量は 7 L/min 以上必要です。
- ・ 水量が少ないと本製品の能力を十分発揮できません。
- ・ 指定位置を越えて、ツマミを回さないでください。
- ・ 故障の原因になります。

- 4.** トリガガンのロックレバーを矢印方向に倒してトリガレバーのロックを解除します。



使い方

- 5.** 水圧が安定するまで、トリガレバーを引いて水を出します。
- ・ホース内の空気が抜けると、水圧が安定します。



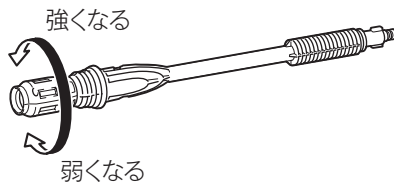
注

- ・トリガレバーの中央を握って操作してください。
- ・トリガレバーの端で操作すると、指を挟んでけがをする恐れがあります。

使い方（ノズルの選択）

6. ノズルを選びます。

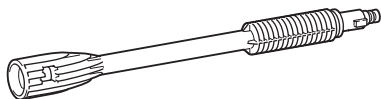
- ・バリオスプレーノズル
ノズルの先端を回すことで水圧の調整ができます。



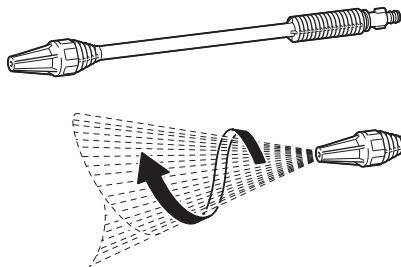
注

- ・ノズルの先端を回して水圧の調整をする際、ノズルをトリガガンに押し込みながらノズルの先端を回さないでください。ノズルがはずれ、けがをする恐れがあります。

- ・エクステンション
バリオスプレーノズルの延長に使用できます。



- ・サイクロンジェットノズル
直噴の水を高速で回転させながら噴射します。こびりついた汚れなどを広範囲で洗い流す作業に適しています。

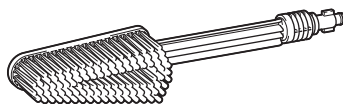


注

- ・車の塗装面やガラス窓など強度の弱い部分には使用しないでください。

使い方（ノズルの選択）

- ・ 洗淨ブラシ（縦型）
ブラシで汚れを取りながら水で洗い流すことができます。



- ・ 泡ノズル
ボトル内の洗剤を吸い込みながら泡状の洗淨液を塗布します。



注

- ・ 必ず、中性洗剤をお使いください。アルカリ性や酸性の洗剤は使わないでください。

使い方（ノズルの取り付け）

⚠ 警告

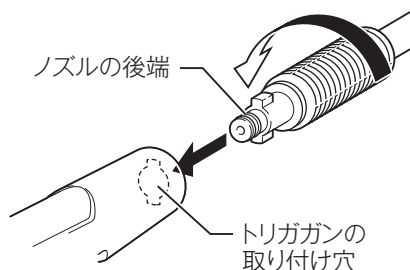
ノズルは、トリガガンに確実に取り付け、はずれないことを確認してください。

- ・ ノズルがはずれた場合、けがをすることがあります。

ノズルを取り付ける際は、トリガレバーをロックレバーでロックしてください。

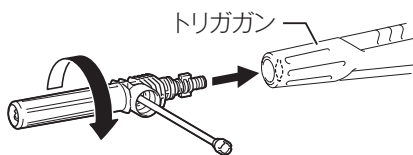
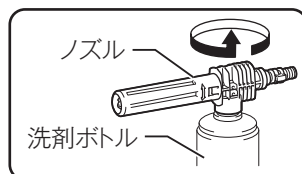
7. ノズルを取り付けます。

- ・ ノズルの後端をトリガガンの取り付け穴に合わせて奥まで差し込み、矢印方向に止まるまで回して固定します。

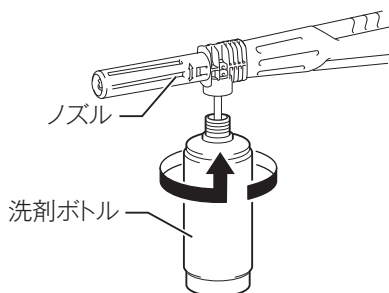


泡ノズルの場合

- ・ ノズルを矢印方向に回して洗剤ボトルからはずし、トリガガンに取り付けます。



- ・ 洗剤ボトルに中性洗剤を入れて水で薄めた後、矢印方向に回してノズルに取り付けます。



注

- ・ 必ず、中性洗剤をお使いください。アルカリ性や酸性の洗剤は使わないでください。

使い方（洗浄）

⚠ 警告

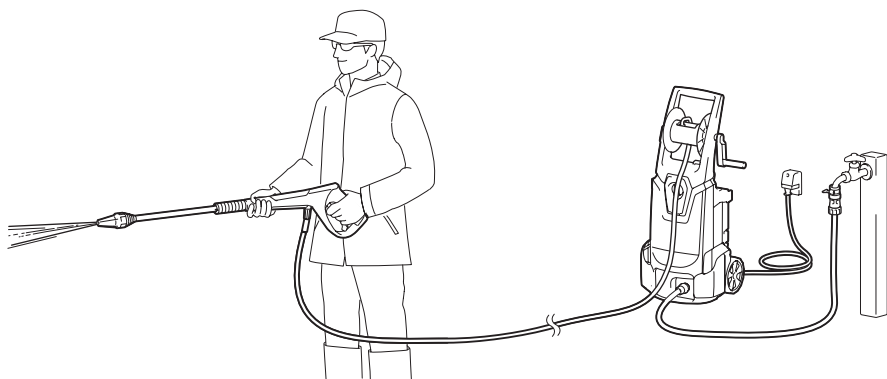
洗浄の対象物に損傷の可能性がある場合、目立たない部分で試してから使用してください。また、対象物とノズルの距離にも注意しながら慎重に作業を行ってください。

- ・ 高圧水による破損やはがれの恐れがあります。

40℃以上の水は使用しないでください。

- ・ 故障の原因になります。

洗浄中は、図のようにトリガガンを両手でしっかりと保持してください。



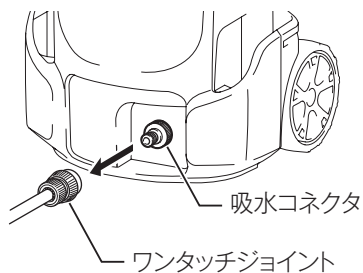
注

- ・ トリガガンのトリガレバーを放すとモーターが停止し、再度トリガレバーを引くと再始動します。
- ・ トリガレバーを引いたり放したりする操作は、2秒以上の間隔をあげてください。2秒未満の間隔で操作すると、圧力スイッチが誤作動する場合があります。
- ・ 運転を一時中断するときは、本製品のスイッチを切ってください。スイッチを切らずに放置した場合、自然減圧が生じ、何もしない状態で本製品が再起動する場合がありますが、異常ではありません。
- ・ 作業中にホースを無理に引くと、本製品が転倒したり、部品が損傷したりする恐れがあります。
- ・ 高圧ホースは折れ曲がらないように取り扱ってください。高圧ホースの損傷の原因となります。

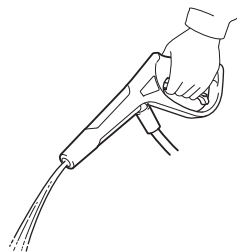
使い終わったら

1. 本製品のスイッチを入れたまま、水道の蛇口を閉めます。

2. ワンタッチジョイントを手前に引いて、吸水コネクタから耐圧ホースをはずします。



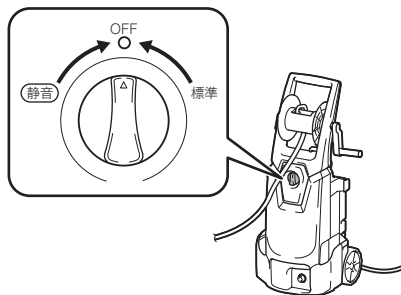
3. トリガガンのトリガレバーを引いて空運転させ、本製品内部の水を抜きます。



注

- ・ 水の噴射がなくなるまで行ってください。
- ・ 1 分以上の空運転をしないでください。
- ・ 故障の原因になります。

4. ツマミを「OFF (O)」にして、本製品のスイッチを切ります。



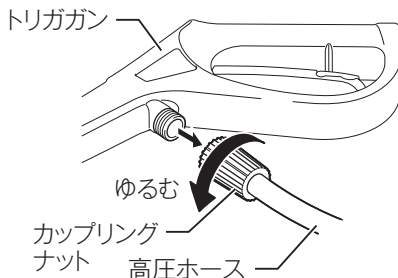
注

- ・ 指定位置を越えて、つまみを回さないでください。
- ・ 故障の原因になります。

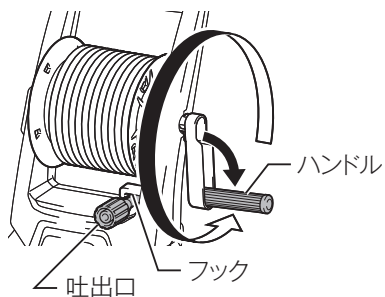
使い終わったら

5. 電源プラグを電源コンセントから抜きます。

6. カップリングナットをゆるめて、トリガガンを高圧ホースからはずします。



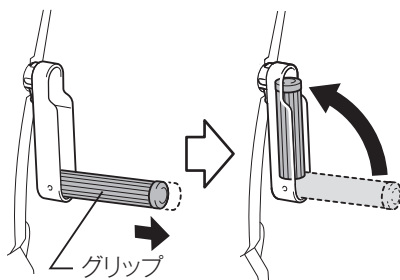
7. ハンドルを矢印方向に回して、高圧ホースをリールに巻き取り、吐出口をフックに固定します。



注

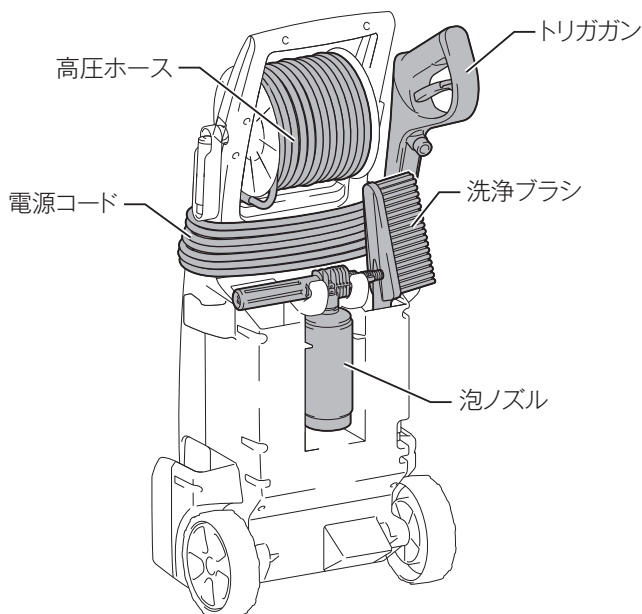
・高圧ホースをリールに巻き取る際は、ハンドルを起こした状態にしてください。

8. グリップを引っ張りながら元の位置に倒して、ハンドルを収納してください。



使い終わったら

収納例



長期間保管する場合

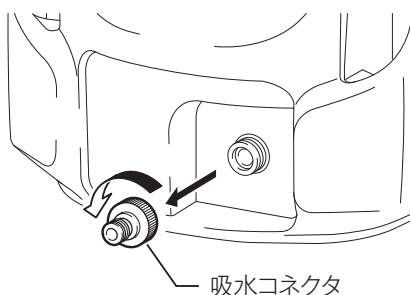
- ・ お使いになった後は、早目にお手入れを行ってください。お手入れが不十分ですと次にお使いになるときに目詰まりをおこし、噴射量が低下したり故障の原因となります。
- ・ 本製品および各種付属品は清水を通して洗浄した後、水道の蛇口から耐圧ホースをはずし、本製品のスイッチを入れてトリガガンのトリガレバーを引きながら、水の噴出がなくなるまで空運転してください（空運転は1分以内としてください）。後は乾いた布で水気を拭いてください。特に冬期に水が入ったまま放置しておきますと、凍結して故障の原因となります。
- ・ 直射日光や雨水を受けない場所に保管してください。

ため水を利用した使い方

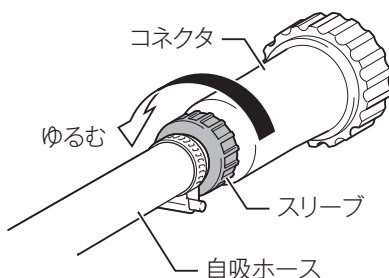
水道がない場合は、自吸ホースセットを使って、ため水を利用することができます。

1. トリガガンに高圧ホースを取り付けます（14 ページをご参照ください）。

2. 吸水コネクタを左に回し取りはずします。

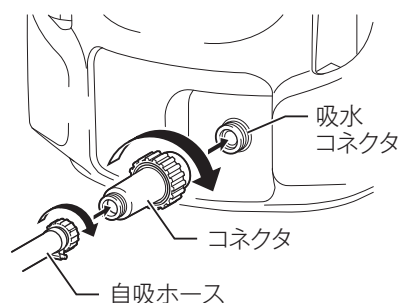


3. 自吸ホースセットのスリーブをゆるめて、コネクタから自吸ホースを取りはずします。



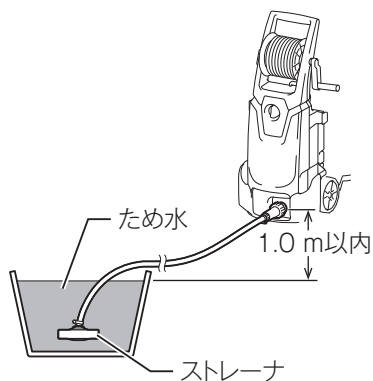
4. 吸水口に手順 3 ではずしたコネクタを矢印方向に回して取り付けます。

5. 再び自吸ホースをコネクタに取り付けます。



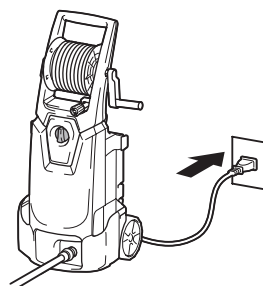
ため水を利用した使い方

6. ストレーナをため水に入れます。



注 ・ 吸い上げ可能な高さは 1.0 m 以内です。

7. 電源プラグを電源コンセントに差し込みます。

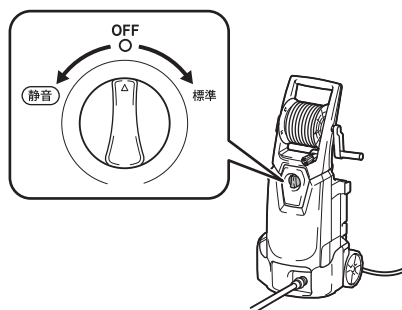


8. ツマミを回してスイッチを入れます。

「標準」、または「静音」にすると入り、「OFF (O)」にすると切れます。

標準：通常モード

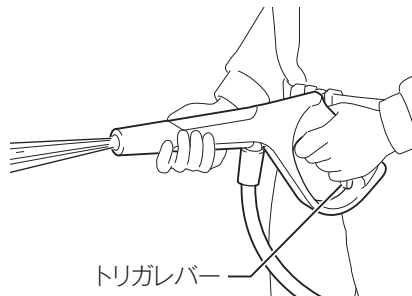
静音：音の静かな、節水モード



注 ・ 指定位置を越えて、つまみを回さないでください。
・ 故障の原因になります。

ため水を利用した使い方

9. ノズルを取り付けない状態で、トリガガンのトリガレバーを握りながらスイッチを入れ、トリガガン先端から水を出して自吸ホース内の空気を無くします。

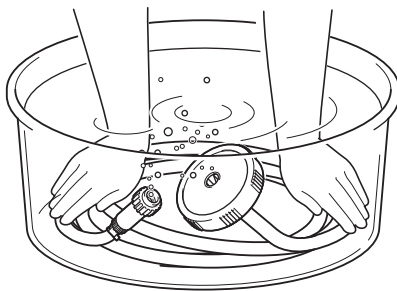


注

- ・ ノズルを取り付けたままトリガレバーを握っても、自吸ホース内の空気を抜くことができません。必ず、ノズルをはずして行ってください。

注

- ・ 自吸できない場合は、自吸ホース内に水を入れてください（呼び水）。



10. トリガガン先端より水が安定して噴射された後、トリガレバーを放してスイッチを切ります。

11. 作業に応じたノズルを取り付けて、洗浄をします（20 ページ～23 ページをご参照ください）。

注

- ・ 自吸に時間がかかる場合は、ストレーナや自吸ホースセットのコネクタ（内部フィルタ）の目詰まりが考えられますので点検・清掃をお願いします。
- ・ 1 分以上連続して空運転をしますとポンプ部が発熱し故障の原因となります。
- ・ 川や池の水、砂や泥が混ざった水などは使用しないでください。故障の原因になります。

こんなときは？

不具合内容	原因	対策
動かない。	ポンプ内に圧力が残っている。	トリガガンのトリガレバーを引く。
	通電していない。	電源コード、電源プラグ、電源コンセントに異常がないか確かめる。
	電気回路の故障。	販売店、または当社営業所へご依頼ください。
水圧が上がらない。	ポンプが空気を吸い込む。	耐圧ホースをチェックする。水道水の流量を増やす。
	フィルタが詰まった。	フィルタを清掃する。
	本製品内に空気が残留。	一度スイッチを切り、トリガガンのトリガレバーを握ったままの状態、再びスイッチを入れる。
	ポンプの故障、異常、高圧、開放弁の故障。	販売店、または当社営業所へご依頼ください。
	ノズルが消耗している。	ノズルを交換する。
	水道水の圧力が低い。	水道水の流量を増やす。
	ノズルにゴミやキズがついている。	クリーナピン（標準付属品）でノズルを掃除する。ノズルを交換する。
水の出方が一定でない。	ノズル穴の詰まり。	ノズル穴をクリーナピン（標準付属品）で掃除する。
	吸水が充分に行われない。	自吸ホースをチェックする。水道水の流量を増やす。
	吸水温度が高すぎる。	水温を下げる。
	高圧開放弁の調整不良。	販売店、または当社営業所へご依頼ください。
異音がする。	ポンプの温度が高すぎる。	水温を下げる。
	ポンプに空気が入っている。	販売店、または当社営業所へご依頼ください。
オイルが漏れる。	オイルシールが摩耗している。	販売店、または当社営業所へご依頼ください。
水が漏れる。	Oリングが摩耗している。	販売店、または当社営業所へご依頼ください。
モータ音はするがポンプが始動しない。	使用コードの太さ（公称断面積）が小さい、または延長コードが長すぎる。	使用コードの太さと最大長さを取扱説明書で調べる。

保守・点検について

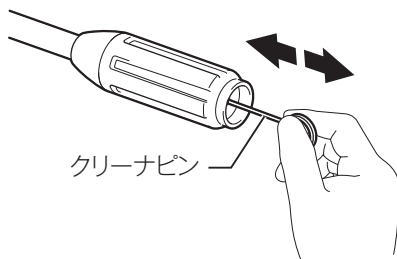
⚠ 警告

保守・点検の際は、必ずスイッチを切り電源プラグを電源コンセントから抜いてください。

- ・ 電源プラグを電源コンセントにつないだまま行くと、事故の原因になります。

ノズル穴の清掃

- ・ ノズル穴が詰まらないようにクリーナピン（標準付属品）で定期的に清掃してください。

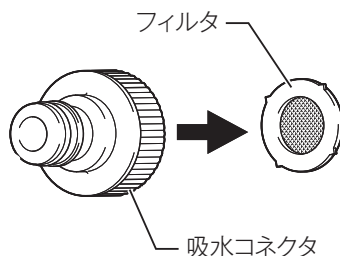


フィルタの清掃

- ・ 本製品が正常に働くようにフィルタは常にきれいに保ってください。フィルタが詰まると、ポンプの力が落ち水圧が低くなります。

吸水コネクタ

1. フィルタを吸水コネクタからはずして清掃します。
2. 元通りに取り付けます。



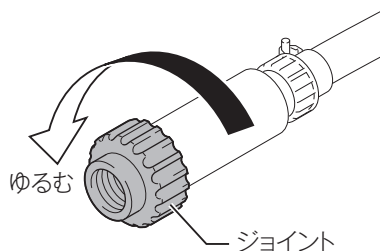
注

- ・ フィルタをキズ付けたり、変形させないように注意してください。

保守・点検について

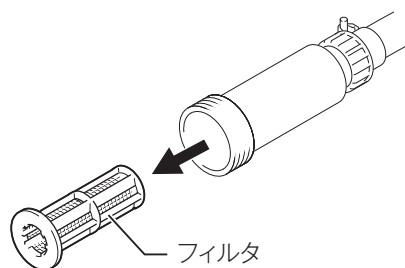
自吸ホースセット

1. 吸水フィルタのジョイントを矢印方向に回してはずします。



2. フィルタを取り出して清掃します。

3. 元通りに取り付けます。



注 ・フィルタをキズ付けたり、変形させないように注意してください。

本製品のお手入れ

- ・ 乾いた布か薄めた中性洗剤を付けた布できれいに拭いてください。

注	<ul style="list-style-type: none">・ 水洗いは絶対にしないでください。・ 本製品内部に水が入り、故障の原因になります。・ ガソリン、ベンジン、シンナー、アルコールなどは変色、変形、ひび割れの原因となりますので使用しないでください。
----------	--

ご修理の際は

- ・ 修理はご自分でなさらないで、必ずお買い上げの販売店、または当社営業所にお申し付けください。

主要機能

主要機能	モデル	MHW0820
電動機		直巻整流子電動機
電源		単相交流 50/60 Hz 共用 電圧 100 V
定格電流		15 A
消費電力		1,430 W
常用吐出圧力		標準：8.0 MPa 静音：5.0 MPa
最大許容圧力		11 MPa
常用吐出水量		標準：6.0 L/min 静音：5.0 L/min
最大吐出水量		7.5 L/min
最大自吸高さ		1.0 m
最高吸水温度		40 °C
本製品寸法（長さ×幅×高さ）		292 mm × 358 mm × 830 mm
質量		10.3 kg
電源コード長さ		5.0 m
高圧ホース長さ		10 m

- ・ 改良のため、主要機能および形状などは変更する場合がありますので、ご了承ください。

株式会社 マキタ

愛知県安城市住吉町 3-11-8 〒446-8502

TEL.0566-98-1711 (代表)

881A56F6

IWT